



# 愛媛県報

発行 愛媛県

令和元年10月1日火曜日 第43号

### ◇ 目 次 ◇

医療機関の指定.....	(保健福祉課) ...	562
医療機関(指定訪問看護事業者等)の指定.....	( " ) ...	562
施術機関の指定.....	( " ) ...	562
指定医療機関の廃止の届出.....	( " ) ...	562
地方卸売市場の廃止の許可.....	(ブランド戦略課) ...	562
同意の成立(特定養殖共済).....	(漁政課) ...	563
道路の区域変更(県道西条久万線).....	(東予地方局管理課) ...	563
瀬戸内海環境保全特別措置法第5条による特定施設の設置の許可申請の概要.....	(南予地方局八幡浜支局環境保全課) ...	563
瀬戸内海環境保全特別措置法第8条による特定施設の構造等の変更の許可申請の概要.....	( " ) ...	567

### 告 示

#### ○愛媛県告示第554号

生活保護法(昭和25年法律第144号)第49条の規定により、医療機関を次のように指定した。

令和元年10月1日

愛媛県知事 中村時広

医療機関の名称	医療機関の所在地	指定年月日
いぶき薬局	宇和島市伊吹町甲1155番地7	令和元年9月1日

#### ○愛媛県告示第555号

生活保護法(昭和25年法律第144号)第49条の規定により、医療機関(指定訪問看護事業者等)を次のように指定した。

令和元年10月1日

愛媛県知事 中村時広

医療機関(指定訪問看護事業者等)の名称	主たる事務所の所在地	指定訪問看護事業等を行う事業所		指定年月日
		名称	所在地	
有限会社キャンバス	西条市丹原町池田1651番地1	訪問看護ステーションおれんじ	西条市壬生川491-1	令和元年6月1日
株式会社N・フィールド	大阪市北区堂島浜一丁目4番4号アクア堂島東館	訪問看護ステーションデュール西条	西条市明屋敷428-4エトワール西条テナント1階103(東)号室	令和元年9月1日

#### ○愛媛県告示第556号

生活保護法(昭和25年法律第144号)第55条第1項の規定により、施術機関を次のように指定した。

令和元年10月1日

愛媛県知事 中村時広

施術機関氏名	施設名称	所在地	指定年月日
兵頭隆介	健康道場整骨鍼灸マッサージ	新居浜市宇高町一丁目3番	令和元年7月29日
鈴木友梨	こころ四国中央はりきゅう院	四国中央市三島中央三丁目14-28	令和元年8月19日

#### ○愛媛県告示第557号

生活保護法(昭和25年法律第144号)第49条の規定により指定した医療機関を次のように廃止した旨の届出があった。

令和元年10月1日

愛媛県知事 中村時広

医療機関の名称	医療機関の所在地	廃止年月日
曾我部整形外科医院	新居浜市松原町15番25号	令和元年7月31日

#### ○愛媛県告示第558号

卸売市場法(昭和46年法律第35号)第60条の規定により、次のとおり地方卸売市場の廃止を許可した。

令和元年10月1日

愛媛県知事 中 村 時 広

許可年月日	開設者の氏名又は名称	廃止に係る地方卸売市場		取扱品目の部類
		所在地	名称	
令和元年9月30日	伊予青果海産協同組合	松山市永木町二丁目3番地9	伊予青果海産協同組合地方卸売市場	青果部

○愛媛県告示第559号

次の加入区の特種養殖漁業者の同意は漁業災害補償法（昭和39年法律第158号）第125条の6第1項に規定する要件に適合すると認められるので、同条第3項において準用する同法第105条の2第4項の規定に基づき、次のとおり公示する。

令和元年10月1日

愛媛県知事 中 村 時 広

のり養殖業（のり養殖業）

加入区
壬生川加入区

○愛媛県告示第560号

道路法（昭和27年法律第180号）第18条第1項の規定に基づき、道路の区域を次のように変更する。

その関係図面は、東予地方局建設部において告示の日から2週間一般の縦覧に供する。

令和元年10月1日

愛媛県知事 中 村 時 広

道路の種類	路線名	区 間	旧・新別	敷地の員	延長	備考
県 道	西条久万線	西条市大保木字土山甲48番1 + 48番4	旧	メートル 12.7~25.3	キロメートル 0.043	
			新	17.4~45.6	0.043	

○愛媛県告示第561号

次のように瀬戸内海環境保全特別措置法（昭和48年法律第110号。以下「法」という。）第5条第1項の規定に基づく特定施設の設置の許可の申請があった。

なお、法第5条第3項に規定する書面は、愛媛県八幡浜保健所及び西予市役所において告示の日から3週間公衆の縦覧に供する。

令和元年10月1日

愛媛県八幡浜保健所長 竹 内 豊

- 申請者の名称、住所及びその代表者の氏名  
株式会社アール・シー・フードパック  
愛媛県西予市宇和町卯之町2丁目575番地  
代表取締役 藤田 宣邦
- 事業場の名称及び所在地  
株式会社アール・シー・フードパック  
愛媛県西予市宇和町卯之町2丁目575番地
- 特定施設に関する事項

2の八 湯煮施設（同型3基）

特定施設の主要寸法	直径約82センチメートル、深さ約90センチメートル
特定施設の能力	100キログラム/回
原材料の種類及び1日当たりの使用量	肉500キログラム
特定施設の使用時間間隔	午前7時～午後5時
特定施設の1日当たりの使用時間	3時間

特定施設の使用の季節的変動の概要		なし
特定施設から排出される汚水等の汚染状態の値	水素イオン濃度（水素指数）	通常 5.8~8.6 最大 5.0~9.0
	生物化学的酸素要求量（単位 1リットルにつきミリグラム）	通常 270 最大 340
	化学的酸素要求量（単位 1リットルにつきミリグラム）	通常 270 最大 340
	浮遊物質量（単位 1リットルにつきミリグラム）	通常 200 最大 270
	窒素含有量（単位 1リットルにつきミリグラム）	通常 40 最大 67
	りん含有量（単位 1リットルにつきミリグラム）	通常 3.7 最大 7.3
汚水等の1日当たりの量（単位 立方メートル）		通常 2 最大 4

2の八 湯煮施設（同型2基）

特定施設の主要寸法	直径約100センチメートル、深さ約50センチメートル
-----------	----------------------------

特定施設の能力	100キログラム/回	
原材料の種類及び1日当たりの使用量	肉200キログラム	
特定施設の使用時間間隔	午前7時～午後5時	
特定施設の1日当たりの使用時間	4時間	
特定施設の使用の季節的変動の概要	なし	
特定施設から排出される汚水等の汚染状態の値	水素イオン濃度(水素指数)	通常 5.8～8.6 最大 5.0～9.0
	生物化学的酸素要求量(単位1リットルにつきミリグラム)	通常 270 最大 340
	化学的酸素要求量(単位1リットルにつきミリグラム)	通常 270 最大 340
	浮遊物質量(単位1リットルにつきミリグラム)	通常 200 最大 270
	窒素含有量(単位1リットルにつきミリグラム)	通常 40 最大 67
	りん含有量(単位1リットルにつきミリグラム)	通常 3.7 最大 7.3
汚水等の1日当たりの量(単位 立方メートル)	通常 2 最大 4	

4のイ 原料処理施設

特定施設の主要寸法	縦85センチメートル、横90センチメートル、高さ135センチメートル	
特定施設の能力	300キログラム/時間	
原材料の種類及び1日当たりの使用量	玉ねぎ1,800キログラム	
特定施設の使用時間間隔	午前7時～午後5時	
特定施設の1日当たりの使用時間	6時間	
特定施設の使用の季節的変動の概要	なし	
特定施設から排出される汚水等の汚染状態の値	水素イオン濃度(水素指数)	通常 5.8～8.6 最大 5.0～9.0
	生物化学的酸素要求量(単位1リットルにつきミリグラム)	通常 270 最大 340
	化学的酸素要求量(単位1リットルにつきミリグラム)	通常 270 最大 340

浮遊物質量(単位1リットルにつきミリグラム)	通常	200
	最大	270
	窒素含有量(単位1リットルにつきミリグラム)	通常 40 最大 67
りん含有量(単位1リットルにつきミリグラム)	通常 3.7 最大 7.3	
汚水等の1日当たりの量(単位 立方メートル)	通常 15 最大 20	

2のイ 4のイ 原料処理施設

特定施設の主要寸法	縦50センチメートル、横100センチメートル、高さ115センチメートル	
特定施設の能力	150キログラム/時間	
原材料の種類及び1日当たりの使用量	肉60キログラム、玉ねぎ450キログラム、にんじん300キログラム	
特定施設の使用時間間隔	午前8時～午後5時	
特定施設の1日当たりの使用時間	6時間	
特定施設の使用の季節的変動の概要	なし	
特定施設から排出される汚水等の汚染状態の値	水素イオン濃度(水素指数)	通常 5.8～8.6 最大 5.0～9.0
	生物化学的酸素要求量(単位1リットルにつきミリグラム)	通常 270 最大 340
	化学的酸素要求量(単位1リットルにつきミリグラム)	通常 270 最大 340
	浮遊物質量(単位1リットルにつきミリグラム)	通常 200 最大 270
	窒素含有量(単位1リットルにつきミリグラム)	通常 40 最大 67
	りん含有量(単位1リットルにつきミリグラム)	通常 3.7 最大 7.3
汚水等の1日当たりの量(単位 立方メートル)	通常 3 最大 5	

4のニ 湯煮施設(同型4基)

特定施設の主要寸法	縦180センチメートル、横370センチメートル、高さ250センチメートル	
特定施設の能力	2,700枚/回	
原材料の種類及び1日当たりの使用量	レトルト13,500枚	

特定施設の使用時間間隔	午前8時～午後6時	
特定施設の1日当たりの使用時間	10時間	
特定施設の使用の季節的変動の概要	なし	
特定施設から排出される汚水等の汚染状態の値	水素イオン濃度(水素指数)	通常 5.8～8.6 最大 5.0～9.0
	生物化学的酸素要求量(単位1リットルにつきミリグラム)	通常 270 最大 340
	化学的酸素要求量(単位1リットルにつきミリグラム)	通常 270 最大 340
	浮遊物質(単位1リットルにつきミリグラム)	通常 200 最大 270
	窒素含有量(単位1リットルにつきミリグラム)	通常 40 最大 67
	りん含有量(単位1リットルにつきミリグラム)	通常 3.7 最大 7.3
汚水等の1日当たりの量(単位 立方メートル)	通常 15 最大 21	

4の二 湯煮施設(同型5基)

特定施設の主要寸法	縦160センチメートル、横160センチメートル、高さ250センチメートル	
特定施設の能力	900リットル/回	
原材料の種類及び1日当たりの使用量	カレールー香辛料480キログラム、玉ねぎ420キログラム、人参180キログラム、肉90キログラム	
特定施設の使用時間間隔	午前7時～午後5時	
特定施設の1日当たりの使用時間	10時間	
特定施設の使用の季節的変動の概要	なし	
特定施設から排出される汚水等の汚染状態の値	水素イオン濃度(水素指数)	通常 5.8～8.6 最大 5.0～9.0
	生物化学的酸素要求量(単位1リットルにつきミリグラム)	通常 270 最大 340
	化学的酸素要求量(単位1リットルにつきミリグラム)	通常 270 最大 340
	浮遊物質(単位1リットルにつきミリグラム)	通常 200 最大 270
	窒素含有量(単位1リットルにつきミリグラム)	通常 40 最大 67
	りん含有量(単位1リットルにつきミリグラム)	通常 3.7 最大 7.3
汚水等の1日当たりの量(単位 立方メートル)	通常 3 最大 4	

	窒素含有量(単位1リットルにつきミリグラム)	通常 40 最大 67
	りん含有量(単位1リットルにつきミリグラム)	通常 3.7 最大 7.3
汚水等の1日当たりの量(単位 立方メートル)		通常 3 最大 4

4の二 湯煮施設(同型3基)

特定施設の主要寸法	縦160センチメートル、横160センチメートル、高さ280センチメートル	
特定施設の能力	900リットル/回	
原材料の種類及び1日当たりの使用量	カレールー香辛料480キログラム、玉ねぎ420キログラム、人参180キログラム、肉90キログラム	
特定施設の使用時間間隔	午前7時～午後5時	
特定施設の1日当たりの使用時間	10時間	
特定施設の使用の季節的変動の概要	なし	
特定施設から排出される汚水等の汚染状態の値	水素イオン濃度(水素指数)	通常 5.8～8.6 最大 5.0～9.0
	生物化学的酸素要求量(単位1リットルにつきミリグラム)	通常 270 最大 340
	化学的酸素要求量(単位1リットルにつきミリグラム)	通常 270 最大 340
	浮遊物質(単位1リットルにつきミリグラム)	通常 200 最大 270
	窒素含有量(単位1リットルにつきミリグラム)	通常 40 最大 67
	りん含有量(単位1リットルにつきミリグラム)	通常 3.7 最大 7.3
汚水等の1日当たりの量(単位 立方メートル)		通常 3 最大 4

2の口、4の口 洗浄施設(同型4基)

特定施設の主要寸法	縦150センチメートル、横60センチメートル、高さ80センチメートル	
特定施設の能力	2立方メートル/日	
原材料の種類及び1日当たりの使用量	洗浄水2立方メートル	
特定施設の使用時間間隔	午前7時～午後5時	
特定施設の1日当たりの使用時間	10時間	

特定施設の使用の季節的変動の概要		なし
特定施設から排出される汚水等の汚染状態の値	水素イオン濃度（水素指数）	通常 5.8~8.6 最大 5.0~9.0
	生物化学的酸素要求量（単位 1リットルにつきミリグラム）	通常 270 最大 340
	化学的酸素要求量（単位 1リットルにつきミリグラム）	通常 270 最大 340
	浮遊物質（単位 1リットルにつきミリグラム）	通常 200 最大 270
	窒素含有量（単位 1リットルにつきミリグラム）	通常 40 最大 67
	りん含有量（単位 1リットルにつきミリグラム）	通常 3.7 最大 7.3
汚水等の1日当たりの量（単位 立方メートル）		通常 2 最大 3

4 汚水等の処理施設に関する事項  
排水処理施設

処理施設の型式		活性汚泥法	
処理施設の構造		鉄筋コンクリート	
処理施設の能力		700立方メートル/日	
汚水等の処理の方式		活性汚泥法、バクチン凝集脱水	
処理施設の使用時間間隔		連続	
処理施設の1日当たりの使用時間		24時間	
処理施設の使用の季節的変動の概要		なし	
処理施設による処理前及び処理後の汚水等の汚染状態の値	項目	処 理 前	処 理 後
	水素イオン濃度（水素指数）	通常 5.8~8.6 最大 5.8~8.6	通常 5.8~8.6 最大 5.8~8.6
	生物化学的酸素要求量（単位 1リットルにつきミリグラム）	通常 200 最大 250	通常 5 最大 10
	化学的酸素要求量（単位 1リットルにつきミリグラム）	通常 200 最大 250	通常 10 最大 30
	浮遊物質（単位 1リットルにつきミリグラム）	通常 150 最大 200	通常 1 最大 5

	窒素含有量（単位 1リットルにつきミリグラム）	通常 30 最大 50	通常 15 最大 30
	りん含有量（単位 1リットルにつきミリグラム）	通常 3 最大 8	通常 2 最大 5
汚水等の1日当たりの量（単位 立方メートル）		通常 200 最大 680	通常 200 最大 680

浄化槽1（新規）

処理施設の型式	F L型
処理施設の構造	F R P製
処理施設の能力	30立方メートル/日
汚水等の処理の方式	分離接触ばっ気方式
処理施設の使用時間間隔	連続
処理施設の1日当たりの使用時間	24時間
処理施設の使用の季節的変動の概要	なし

処理施設による処理前及び処理後の汚水等の汚染状態の値	項目	処 理 前	処 理 後
	水素イオン濃度（水素指数）	通常 5.8~8.6 最大 5.8~8.6	通常 5.8~8.6 最大 5.8~8.6
	生物化学的酸素要求量（単位 1リットルにつきミリグラム）	通常 400 最大 550	通常 40 最大 80
	化学的酸素要求量（単位 1リットルにつきミリグラム）	通常 500 最大 650	通常 50 最大 100
	浮遊物質（単位 1リットルにつきミリグラム）	通常 400 最大 450	通常 10 最大 50
	窒素含有量（単位 1リットルにつきミリグラム）	通常 100 最大 150	通常 50 最大 100
	りん含有量（単位 1リットルにつきミリグラム）	通常 10 最大 20	通常 8 最大 16
	大腸菌群数（単位 1立方センチメートルにつき個）	通常 無数 最大 無数	通常 0 最大 3,000未満
汚水等の1日当たりの量（単位 立方メートル）		通常 5 最大 20	通常 5 最大 20

5 事業場から排出される汚水等の汚染状態の通常の値及び最大の値並びに汚水等の1日当たりの量  
No.1排水口

汚水等の汚染状態の値	水素イオン濃度(水素指数)	通常 5.8~8.6 最大 5.8~8.6
	生物化学的酸素要求量(単位1リットルにつきミリグラム)	通常 5 最大 10
	化学的酸素要求量(単位1リットルにつきミリグラム)	通常 10 最大 30
	浮遊物質(単位1リットルにつきミリグラム)	通常 1 最大 5
	窒素含有量(単位1リットルにつきミリグラム)	通常 15 最大 30
	りん含有量(単位1リットルにつきミリグラム)	通常 2 最大 5
汚水等の1日当たりの量(単位 立方メートル)		通常 200 最大 680

No.4 排水口

汚水等の汚染状態の値	水素イオン濃度(水素指数)	通常 5.8~8.6 最大 5.8~8.6
	生物化学的酸素要求量(単位1リットルにつきミリグラム)	通常 40 最大 80
	化学的酸素要求量(単位1リットルにつきミリグラム)	通常 50 最大 100
	浮遊物質(単位1リットルにつきミリグラム)	通常 10 最大 50
	窒素含有量(単位1リットルにつきミリグラム)	通常 50 最大 100
	りん含有量(単位1リットルにつきミリグラム)	通常 8 最大 16
	大腸菌群数(単位1立方センチメートルにつき個)	通常 0 最大 3,000未満
	汚水等の1日当たりの量(単位 立方メートル)	

○愛媛県告示第562号

次のように瀬戸内海環境保全特別措置法(昭和48年法律第110号。以下「法」という。)第8条第1項の規定に基づく特定施設の構造等の変更の許可の申請があった。

なお、法8条第3項において準用する法5条第3項に規定する

書面は、愛媛県八幡浜保健所及び西予市役所において告示の日から3週間公衆の縦覧に供する。

令和元年10月1日

愛媛県八幡浜保健所長 竹内 豊

- 申請者の名称、住所及びその代表者の氏名  
株式会社アール・シー・フードパック  
愛媛県西予市宇和町卯之町2丁目575番地  
代表取締役 藤田 宣邦
- 事業場の名称及び所在地  
株式会社アール・シー・フードパック  
愛媛県西予市宇和町卯之町2丁目575番地
- 特定施設の種類の  
水質汚濁防止法施行令(昭和46年政令第188号。)別表第1  
第2号 畜産食品製造業の用に供する施設  
イ 原料処理施設  
ロ 洗浄施設  
ハ 湯煮施設  
第4号 野菜又は果実を原料とする保存食料品製造業の用に供する施設  
イ 原料処理施設  
ロ 洗浄施設  
ニ 湯煮施設
- 変更しようとする事項の内容  
特定施設の変更に伴う排水量の変更
- 特定施設に関する事項  
4のイ 原料処理施設(同型2基)

		変更前	変更後(廃止)
特定施設の主要寸法		縦1,380ミリメートル横1,300ミリメートル高さ2,100ミリメートル	
特定施設の能力		10~15トン/日	
原材料の種類及び1日当たりの使用量		みかん20トン	
特定施設の使用時間間隔		午前8時~午後5時	
特定施設の1日当たりの使用時間		8時間	
特定施設の使用の季節的変動の概要		12月上旬~2月下旬増加	
特定施設から排出される汚水等の汚染状態の値	水素イオン濃度(水素指数)	通常 5.8~8.6 最大 5.8~8.6	
	生物化学的酸素要求量(単位1リットルにつきミリグラム)	通常 300 最大 400	
	化学的酸素要求量(単位1リットルにつきミリグラム)	通常 300 最大 400	
	浮遊物質(単位1リットルにつきミリグラム)	通常 200 最大 300	

汚水等の1日当たりの量 (単位 立方メートル)	通常 0.5 最大 2.4	
----------------------------	------------------	--

4のイ 原料処理施設(同型4基)

		変更前	変更後(廃止)
特定施設の主要寸法		縦3,150ミリメートル 横3,850ミリメートル 高さ2,100ミリメートル	
特定施設の能力		10~15トン/日	
原材料の種類及び1日当たりの使用量		みかん20トン	
特定施設の使用時間間隔		午前8時~午後5時	
特定施設の1日当たりの使用時間		8時間	
特定施設の使用の季節的変動の概要		12月上旬~2月下旬増加	
特定施設から排出される汚水等の汚染状態の値	水素イオン濃度(水素指数)	通常 5.8~8.6 最大 5.8~8.6	
	生物化学的酸素要求量(単位 1リットルにつきミリグラム)	通常 2,000 最大 2,170	
	化学的酸素要求量(単位 1リットルにつきミリグラム)	通常 2,000 最大 2,100	
	浮遊物質量(単位 1リットルにつきミリグラム)	通常 350 最大 400	
汚水等の1日当たりの量 (単位 立方メートル)		通常 5 最大 8	

4のニ 湯煮施設(同型2基)

		変更前	変更後(廃止)
特定施設の主要寸法		縦2,450ミリメートル 横1,315ミリメートル 高さ1,800ミリメートル	
特定施設の能力		10~15トン/日	
原材料の種類及び1日当たりの使用量		みかん20トン	
特定施設の使用時間間隔		午前8時~午後5時	
特定施設の1日当たりの使用時間		8時間	
特定施設の使用の季節的変動の概要		12月上旬~2月下旬増加	
特定施設から排出される汚水等の汚染状態の値	水素イオン濃度(水素指数)	通常 5.8~8.6 最大 5.8~8.6	
	生物化学的酸素要求量(単位 1リットルにつきミリグラム)	通常 100 最大 150	

化学的酸素要求量(単位 1リットルにつきミリグラム)	通常 120 最大 180	
	浮遊物質量(単位 1リットルにつきミリグラム)	通常 300 最大 400

汚水等の1日当たりの量 (単位 立方メートル)	通常 1.5 最大 2.5	
----------------------------	------------------	--

4のニ 湯煮施設

		変更前	変更後(廃止)
特定施設の主要寸法		縦1,600ミリメートル 横9,900ミリメートル 高さ730ミリメートル	
特定施設の能力		500個/日	
原材料の種類及び1日当たりの使用量		みかん20トン	
特定施設の使用時間間隔		午前8時~午後5時	
特定施設の1日当たりの使用時間		8時間	
特定施設の使用の季節的変動の概要		12月上旬~2月下旬増加	
特定施設から排出される汚水等の汚染状態の値	水素イオン濃度(水素指数)	通常 5.8~8.6 最大 5.8~8.6	
	生物化学的酸素要求量(単位 1リットルにつきミリグラム)	通常 50 最大 80	
	化学的酸素要求量(単位 1リットルにつきミリグラム)	通常 80 最大 100	
	浮遊物質量(単位 1リットルにつきミリグラム)	通常 50 最大 100	
汚水等の1日当たりの量 (単位 立方メートル)		通常 20 最大 33.6	

2のハ 湯煮施設(新規)(同型3基)

特定施設の主要寸法	直径約82センチメートル、深さ約90センチメートル
特定施設の能力	100キログラム/回
原材料の種類及び1日当たりの使用量	肉500キログラム
特定施設の使用時間間隔	午前7時~午後5時
特定施設の1日当たりの使用時間	3時間
特定施設の使用の季節的変動の概要	なし

特定施設から排出される汚水等の汚染状態の値	水素イオン濃度(水素指数)	通常 5.8~8.6 最大 5.0~9.0
	生物化学的酸素要求量(単位 1リットルにつきミリグラム)	通常 270 最大 340
	化学的酸素要求量(単位 1リットルにつきミリグラム)	通常 270 最大 340
	浮遊物質量(単位 1リットルにつきミリグラム)	通常 200 最大 270
	窒素含有量(単位 1リットルにつきミリグラム)	通常 40 最大 67
	りん含有量(単位 1リットルにつきミリグラム)	通常 3.7 最大 7.3
汚水等の1日当たりの量(単位 立方メートル)		通常 2 最大 4

2の八 湯煮施設(新規)(同型2基)

特定施設の主要寸法		直径約100センチメートル、深さ約50センチメートル
特定施設の能力		100キログラム/回
原材料の種類及び1日当たりの使用量		肉200キログラム
特定施設の使用時間間隔		午前7時~午後5時
特定施設の1日当たりの使用時間		4時間
特定施設の使用の季節的変動の概要		なし
特定施設から排出される汚水等の汚染状態の値	水素イオン濃度(水素指数)	通常 5.8~8.6 最大 5.0~9.0
	生物化学的酸素要求量(単位 1リットルにつきミリグラム)	通常 270 最大 340
	化学的酸素要求量(単位 1リットルにつきミリグラム)	通常 270 最大 340
	浮遊物質量(単位 1リットルにつきミリグラム)	通常 200 最大 270
	窒素含有量(単位 1リットルにつきミリグラム)	通常 40 最大 67
	りん含有量(単位 1リットルにつきミリグラム)	通常 3.7 最大 7.3

汚水等の1日当たりの量(単位 立方メートル)	通常 2 最大 4
------------------------	--------------

4のイ 原料処理施設(新規)

特定施設の主要寸法		縦85センチメートル、横90センチメートル、高さ135センチメートル
特定施設の能力		300キログラム/時間
原材料の種類及び1日当たりの使用量		玉ねぎ1,800キログラム
特定施設の使用時間間隔		午前7時~午後5時
特定施設の1日当たりの使用時間		6時間
特定施設の使用の季節的変動の概要		なし
特定施設から排出される汚水等の汚染状態の値	水素イオン濃度(水素指数)	通常 5.8~8.6 最大 5.0~9.0
	生物化学的酸素要求量(単位 1リットルにつきミリグラム)	通常 270 最大 340
	化学的酸素要求量(単位 1リットルにつきミリグラム)	通常 270 最大 340
	浮遊物質量(単位 1リットルにつきミリグラム)	通常 200 最大 270
	窒素含有量(単位 1リットルにつきミリグラム)	通常 40 最大 67
	りん含有量(単位 1リットルにつきミリグラム)	通常 3.7 最大 7.3
汚水等の1日当たりの量(単位 立方メートル)		通常 15 最大 20

2のイ 4のイ 原料処理施設(新規)

特定施設の主要寸法		縦50センチメートル、横100センチメートル、高さ115センチメートル
特定施設の能力		150キログラム/時間
原材料の種類及び1日当たりの使用量		肉60キログラム、玉ねぎ450キログラム、にんじん300キログラム
特定施設の使用時間間隔		午前8時~午後5時
特定施設の1日当たりの使用時間		6時間
特定施設の使用の季節的変動の概要		なし
特定施設から排出される	水素イオン濃度(水素指数)	通常 5.8~8.6 最大 5.0~9.0



る汚水等の 汚染状態の 値	生物化学的 酸素要求量 (単位 1 リットルに つきミリグ ラム)	通常 270 最大 340
	化学的酸素 要求量(単 位 1リッ トルにつき ミリグラム)	通常 270 最大 340
	浮遊物質 量(単位 1 リットルに つきミリグ ラム)	通常 200 最大 270
	窒素含有量 (単位 1 リットルに つきミリグ ラム)	通常 40 最大 67
	りん含有量 (単位 1 リットルに つきミリグ ラム)	通常 3.7 最大 7.3
汚水等の1日当たりの量 (単位 立方メートル)		通常 3 最大 5

4の二 湯煮施設(新規)(同型4基)

特定施設の主要寸法	縦180センチメートル、横370センチメートル、高さ250センチメートル	
特定施設の能力	2,700枚/回	
原材料の種類及び1日当たりの 使用量	レトルト13,500枚	
特定施設の使用時間間隔	午前8時~午後6時	
特定施設の1日当たりの使用 時間	10時間	
特定施設の使用の季節的変動 の概要	なし	
特定施設か ら排出され る汚水等の 汚染状態の 値	水素イオン 濃度(水素 指数)	通常 5.8~8.6 最大 5.0~9.0
	生物化学的 酸素要求量 (単位 1 リットルに つきミリグ ラム)	通常 270 最大 340
	化学的酸素 要求量(単 位 1リッ トルにつき ミリグラム)	通常 270 最大 340
	浮遊物質 量(単位 1 リットルに つきミリグ ラム)	通常 200 最大 270
	窒素含有量 (単位 1 リットルに つきミリグ ラム)	通常 40 最大 67
りん含有量 (単位 1 リットルに つきミリグ ラム)	通常 3.7 最大 7.3	
汚水等の1日当たりの量 (単位 立方メートル)		通常 15 最大 21

4の二 湯煮施設(新規)(同型5基)

特定施設の主要寸法	縦160センチメートル、横160センチメートル、高さ250センチメートル	
特定施設の能力	900リットル/回	
原材料の種類及び1日当たりの 使用量	カレールー香辛料480キログラム、玉ねぎ420キログラム、人参180キログラム、肉90キログラム	
特定施設の使用時間間隔	午前7時~午後5時	
特定施設の1日当たりの使用 時間	10時間	
特定施設の使用の季節的変動 の概要	なし	
特定施設か ら排出され る汚水等の 汚染状態の 値	水素イオン 濃度(水素 指数)	通常 5.8~8.6 最大 5.0~9.0
	生物化学的 酸素要求量 (単位 1 リットルに つきミリグ ラム)	通常 270 最大 340
	化学的酸素 要求量(単 位 1リッ トルにつき ミリグラム)	通常 270 最大 340
	浮遊物質 量(単位 1 リットルに つきミリグ ラム)	通常 200 最大 270
	窒素含有量 (単位 1 リットルに つきミリグ ラム)	通常 40 最大 67
りん含有量 (単位 1 リットルに つきミリグ ラム)	通常 3.7 最大 7.3	
汚水等の1日当たりの量 (単位 立方メートル)		通常 3 最大 4

4の二 湯煮施設(新規)(同型3基)

特定施設の主要寸法	縦160センチメートル、横160センチメートル、高さ280センチメートル	
特定施設の能力	900リットル/回	
原材料の種類及び1日当たりの 使用量	カレールー香辛料480キログラム、玉ねぎ420キログラム、人参180キログラム、肉90キログラム	
特定施設の使用時間間隔	午前7時~午後5時	
特定施設の1日当たりの使用 時間	10時間	
特定施設の使用の季節的変動 の概要	なし	
特定施設か ら排出され る汚水等の 汚染状態の 値	水素イオン 濃度(水素 指数)	通常 5.8~8.6 最大 5.0~9.0
	生物化学的 酸素要求量 (単位 1 リットルに つきミリグ ラム)	通常 270 最大 340
	化学的酸素 要求量(単 位 1リッ トルにつき ミリグラム)	通常 270 最大 340
	浮遊物質 量(単位 1 リットルに つきミリグ ラム)	通常 200 最大 270
	窒素含有量 (単位 1 リットルに つきミリグ ラム)	通常 40 最大 67
りん含有量 (単位 1 リットルに つきミリグ ラム)	通常 3.7 最大 7.3	
汚水等の1日当たりの量 (単位 立方メートル)		通常 15 最大 21

	浮遊物質 量(単位 1 リットルに つきミリグ ラム)	通常 200 最大 270
	窒素含有量 (単位 1 リットルに つきミリグ ラム)	通常 40 最大 67
	りん含有量 (単位 1 リットルに つきミリグ ラム)	通常 3.7 最大 7.3
汚水等の1日当たりの量 (単位 立方メートル)		通常 3 最大 4

2の口、4の口 洗浄施設(新規)(同型4基)

特定施設の主要寸法	縦150センチメートル、横60センチメートル、高さ80センチメートル	
特定施設の能力	2立方メートル/日	
原材料の種類及び1日当たりの使用量	洗浄水2立方メートル	
特定施設の使用時間間隔	午前7時~午後5時	
特定施設の1日当たりの使用時間	10時間	
特定施設の使用の季節的変動の概要	なし	
特定施設から排出される汚水等の汚染状態の値	水素イオン濃度(水素指数)	通常 5.8~8.6 最大 5.0~9.0
	生物化学的酸素要求量(単位 1リットルにつきミリグラム)	通常 270 最大 340
	化学的酸素要求量(単位 1リットルにつきミリグラム)	通常 270 最大 340
	浮遊物質(単位 1リットルにつきミリグラム)	通常 200 最大 270
	窒素含有量(単位 1リットルにつきミリグラム)	通常 40 最大 67
	りん含有量(単位 1リットルにつきミリグラム)	通常 3.7 最大 7.3
汚水等の1日当たりの量 (単位 立方メートル)		通常 2 最大 3

6 汚水等の処理施設に関する事項

排水処理施設

	変更前	変更後
処理施設の型式	活性汚泥法	変更なし
処理施設の構造	鉄筋コンクリート	変更なし

処理施設の能力	700立方メートル/日		変更なし		
汚水等の処理の方式	活性汚泥法、ペクチン凝集脱水		変更なし		
処理施設の使用時間間隔	連続		変更なし		
処理施設の1日当たりの使用時間	24時間		変更なし		
処理施設の使用の季節的変動の概要	なし		変更なし		
処理施設に	項目	処理前	処理後	処理前	処理後
よる処理前及び処理後の汚水等の	水素イオン濃度(水素指数)	通常 5.8~8.6 最大 5.8~8.6	通常 5.8~8.6 最大 5.8~8.6	変更なし	変更なし
	生物化学的酸素要求量(単位 1リットルにつきミリグラム)	通常 400 最大 550	通常 96 最大 129	通常 200 最大 250	通常 5 最大 10
汚染状態の値	化学的酸素要求量(単位 1リットルにつきミリグラム)	通常 500 最大 650	通常 80 最大 104	通常 200 最大 250	通常 10 最大 30
	浮遊物質(単位 1リットルにつきミリグラム)	通常 400 最大 450	通常 120 最大 161	通常 150 最大 200	通常 1 最大 5
	窒素含有量(単位 1リットルにつきミリグラム)	-	-	通常 30 最大 50	通常 15 最大 30
	りん含有量(単位 1リットルにつきミリグラム)	-	-	通常 3 最大 8	通常 2 最大 5
汚水等の1日当たりの量 (単位 立方メートル)		通常 310 最大 700	通常 310 最大 700	通常 200 最大 680	通常 200 最大 680

浄化槽1(新規)

処理施設の型式	FL型		
処理施設の構造	FRP製		
処理施設の能力	30立方メートル/日		
汚水等の処理の方式	分離接触ばっ気方式		
処理施設の使用時間間隔	連続		
処理施設の1日当たりの使用時間	24時間		
処理施設の使用の季節的変動の概要	なし		
処理施設に	項目	処 理 前	処 理 後
よる処理前及び処理後の汚水等の	水素イオン濃度(水素指数)	通常 5.8~8.6 最大 5.8~8.6	通常 5.8~8.6 最大 5.8~8.6
	生物化学的酸素要求量(単位 1リットルにつきミリグラム)	通常 400 最大 550	通常 40 最大 80

汚水等の1日当たりの量 (単位 立方メートル)	化学的酸素 要求量(単位 1リットルにつき ミリグラム)	通常 500 最大 650	通常 50 最大 100
	浮遊物質量 (単位 1 リットルにつき ミリグラム)	通常 400 最大 450	通常 10 最大 50
	窒素含有量 (単位 1 リットルにつき ミリグラム)	通常 100 最大 150	通常 50 最大 100
	りん含有量 (単位 1 リットルにつき ミリグラム)	通常 10 最大 20	通常 8 最大 16
	大腸菌群数 (単位 1 立方センチ メートルにつき 個)	通常 無数 最大 無数	通常 0 最大 3,000未満

7 事業場から排出される汚水等の汚染状態の通常の値及び最大の値並びに汚水等の1日当たりの量

No.1 排水口

汚水等の汚染状態の値	項 目	変 更 前	変 更 後
汚水等の1日当たりの量 (単位 立方メートル)	水素イオン濃度(水素指数)	通常 5.8~8.6 最大 5.8~8.6	変更なし
	生物化学的酸素要求量(単位 1リットルにつきミリグラム)	通常 96 最大 129	通常 5 最大 10
	化学的酸素要求量(単位 1リットルにつきミリグラム)	通常 80 最大 104	通常 10 最大 30
	浮遊物質量(単位 1リットルにつきミリグラム)	通常 120 最大 161	通常 1 最大 5
	窒素含有量(単位 1リットルにつきミリグラム)	通常 12.3 最大 19	通常 15 最大 30
	りん含有量(単位 1リットルにつきミリグラム)	通常 2.4 最大 3.3	通常 2 最大 5
	大腸菌群数(単位 1立方センチメートルにつき個)		通常 0 最大 3,000未満
	汚水等の1日当たりの量 (単位 立方メートル)	通常 310 最大 700	通常 200 最大 680

No.3 排水口

汚水等の汚染状態の値	項 目	変 更 前	変更後(廃止)
汚水等の1日当たりの量 (単位 立方メートル)	水素イオン濃度(水素指数)	通常 5.8~8.6 最大 5.8~8.6	
	生物化学的酸素要求量(単位 1リットルにつきミリグラム)	通常 2 最大 5	

汚水等の1日当たりの量 (単位 立方メートル)	化学的酸素 要求量(単位 1リットルにつき ミリグラム)	通常 2 最大 5	
	浮遊物質量 (単位 1 リットルにつき ミリグラム)	通常 2 最大 5	

No.4 排水口

汚水等の汚染状態の値	項 目	変 更 前	変 更 後
汚水等の1日当たりの量 (単位 立方メートル)	水素イオン濃度(水素指数)	通常 5.8~8.6 最大 5.8~8.6	変更なし
	生物化学的酸素要求量(単位 1リットルにつきミリグラム)	通常 60 最大 90	通常 40 最大 80
	化学的酸素要求量(単位 1リットルにつきミリグラム)	通常 60 最大 90	通常 50 最大 100
	浮遊物質量(単位 1リットルにつきミリグラム)	通常 50 最大 100	通常 10 最大 50
	窒素含有量(単位 1リットルにつきミリグラム)		通常 50 最大 100
	りん含有量(単位 1リットルにつきミリグラム)		通常 8 最大 16
	大腸菌群数(単位 1立方センチメートルにつき個)		通常 0 最大 3,000未満
	汚水等の1日当たりの量 (単位 立方メートル)	通常 7 最大 10	通常 5 最大 20